

活動報告書

団体名	災害ボランティア団体 らしんばん
実施事業	ちば台風 15 号災害支援
実施期間	2019 年 9 月 14 日～12 月 31 日
助成金額	100,000 円

実施した事業の内容・成果

<実施内容>

台風 15 号、19 号更にその後の豪雨災害により千葉県内では多くの被災地、被災者が発生いたしました。我々は身近なところから徐々に活動範囲、活動内容を拡げていき、助成採択の 2019 年 10 月 31 日以降合計 17 日、のべ人数 48 人のボランティアを被災地に派遣してきました。特にビニールハウスの解体ニーズについては佐倉市を中心に多く請け負うことになりました。令和 2 年になると活動は富津市、山武市がメインになり、屋根上でのブルーシート張り直しや倒木処理がメインとなってきております。

<実施詳細>

実施回数、人数：11 月(7 日 19 人)12 月(1 日 2 人)1 月(5 日 15 人)2 月(4 日 12 人)合計 17 日、のべ 48 人

実施場所：佐倉市、富津市、山武市など

実施作業：ビニールハウス解体、屋根上のブルーシート張り、倒木の切断等

<成果>

被災地の復興に貢献することができた。しかし、依然として復興しているのは一部であり、まだ多くのニーズや潜在ニーズがあると推測される。今後も継続して復興支援を実施していく予定です。

活動の様子





決算報告

収入

費目		金額(円)
2019 千葉県台風・豪雨災害支援基金助成金		100,000
その他	自己資金	1,367
収入合計		101,367円

支出

費目	算出根拠	金額(円)
燃料代	レギュラーガソリン	22,773
消耗品	ビブス×7、トビスニ×2	25,898
	手袋×5	13,881
	スコップ、バケツ	9,502
	小物工具	17,861
	文房具	11,452
支出合計		101,367円

寄付者へのメッセージ

我々災害ボランティア団体らしんばんが佐倉市の市民公益活動団体として認可されたのは昨年10月になりますが、メンバーは平成26年の広島土砂災害より日本各地の災害ボランティアに参加してきました。メンバーはそれぞれ仕事を持ち、休日を利用して災害ボランティアを行っています。

昨年の台風15号以降当団体ではのべ人数84名分(2月24日現在)のボランティア活動に参加し、被災地復興に直接貢献してきました。また、当研修会の開催や各種ボランティアに関するミーティングやイベントにも参加しています。

今後のボランティア活動を通して被災された方の支援のみでなく、参加されるボランティアの方々への安全作業指導を行い被災地の復興に尽力して参ります。

今後の活動

現在コロナウィルスの蔓延により各地のボランティアセンターが活動を休止しておりますが、その一方では強風によりブルーシートが剥がれてしまう被災者宅も出てきています。行政主導の活動休止がいつまで続くのか先行きは不透明ですが、しっかりと活動していきたいと思っております。今後もこのペースを崩さずに被災者の方が1日も早く被災前の生活に戻れるように活動を続けていきたいと思っております。